ばっけ

第104号 発 行 令和5年1月 放送大学秋田学習センター TEL 018-831-1997



『70歳からの学び』に思うこと

放送大学秋田学習センター所長 倉林 徹



私は65歳の誕生日を過ぎ、70歳代をどう過ごしたら良いか、考えつつも現実的にイメージできない日々を過ごしております。大学卒業より40余年、研究と教育に大半の時間を費やし、本年度4月より秋田学習センター所長を務めております。研究の第一線からフェードアウトしつつ、学習センターでの様々な活動を通じて、また放送大学で学ばれている幅広い年代の皆様の学習・活動を参考にさせて頂きながら、自身の老後はどうありたいか探してゆきたいと思っています。そんな折、精神科医の和田秀樹さんが書かれた『70歳が老化の分かれ道』(思想社)という本を書店で見つけ、タイトルに惹かれて読んでみました。内容は、人生100年時代が現実になった今、70代は現役世代の延長と考え、活動意欲と運動機能を維持することで、80代以降の健やかな人生を手に入れることができるというものです。

私の場合、活動意欲の維持をどうするかが課題であり、人生を楽しむために「学ぶ」ことが大事だと考えています。この「学び」では、時間にとらわれず一つ一つの問題をじつくりと噛みしめながら学んでいくスタイルが望ましいと思います。私の専門の電気電子工学分野の話になりますが、大学2年の時に学んだ電磁気学の基本式であるマックスウェルの方程式について、歴史的経緯を含めいろんな角度から学び直してみたい。また、これとは別にこれまで必要性を感じつつも学ぶのを先延ばしにしてきた美術、音楽、文学、歴史などに関わる、いわゆるリベラルアーツ分野についても、改めて学び直したい。

現役世代のときに直面するのは、高い評価を得ることを目的として、「正解」を如何に効率的に素早く求めことができるか、という壁です。大学でも、このような社会的要請に応える「専門分野の知識習得」に主眼が置かれてきました。私の「70歳からの学び」では、自分を多様な世界へと導き、自分自身を高めてくれる「学び」を手に入れるための準備期間として、60代を有意義に過ごしたいと思っています。これまで研究発表のため定期に参加していた国際会議は、アジア・オセアニア、アメリカ、ヨーロッパを毎年順番で開催している学会でした。毎年顔を合わせる海外の研究者と親しくなり、学会のバンケット(宴会)ではゆっくりと酒と料理を楽しみながら、さまざまな話をします。そこでは、私の英語コミュニケーションカは専門を離れると、たちまちしぼんでしまいました。そもそも専門分野以外の世界の地理、歴史、美術、音楽など、幅広い知識を持ち合わせていないとさまざまな会話について行けません。長い間、この分野の知識取得には興味と共に自らの弱点であるという自覚がありながら、先送りしてきたことを後悔したものでした。

放送大学では、社会的要請に応える専門から、多岐にわたる教養まで幅広い分野の教育を選択して受けることができ、幅広い年代の皆様のニーズに対応できる内容を提供しています。また面接授業では、独学による「インプット型」の学習とは異なり、自らの意見を述べ会話するなどの「アウトプット型」の学習スタイルも可能となります。学生の皆様には、学ぶ意欲を継続し、学びの結果を社会に還元されることを期待して、「ばっけ」第104号の巻頭言と致します。

2022年度第2学期単位認定試験について

試験期間および実施方法

(1)Web受験方式

「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」以外の全科目)

試験期間:2023年1月17日(火)9:00~1月25日(水)17:00

<u>(1科目50分、期間中いつでも受験可^{※1})</u>

※1 学習センター等で受験する場合、原則として「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。

受験方法:システムWAKABAのTOP画面右側「学内リンク」から、

「Web単位認定試験」(https://shiken.ouj.ac.jp)にアクセスして受験します。

(2)郵送受験方式

「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」<u>のみ</u>

試験期間:2023年1月17日(火)~1月25日(水)《必着》

受験方法:1月上旬、放送大学本部から発送される問題用紙・解答用紙・提出用封筒を

用いて解答を作成し、郵送により提出します。 (提出方法詳細は問題用紙等に同封します。)

詳細は「学生生活の栞」(教養学部68~77頁、大学院67~76頁)や放送大学ウェブサイト「2022年度 第2学期単位認定試験についてのご案内」

(https://www.ouj.ac.jp/news/2022/information/webshiken.html)もご確認ください。 受験できるのは、履修科目(再試験含む)のうち、通信指導に合格した科目に限ります。

通信指導の添削結果と受験票発送

通信指導の添削結果が12月末頃に放送大学本部から科目ごとに送付され、同時期に別送される「受験票」によって合否が通知されます。なお、添削結果より先に受験票が届く場合もあります。

※学部・大学院ともに択一式科目(併用式科目の択一部分)は1月6日(金)まで、記述式科目(併用式科目の記述部分)は1月16日(月)までに添削結果が届かない場合は、放送大学本部《TEL043-276-5111(学生サポートセンター)》にご連絡ください。

成績通知

成績発表は2月下旬以降、システムWAKABAと郵送にて行います。

成績評価は、<u>**A**(100~90点)A(89~80点)B(79~70点)C(69~60点)</u> D(59~50点)E(49~0点)の6区分で行い、<u>C以上が合格</u>です。 THE STATE OF THE S

Web単位認定試験体験版

「Web単位認定試験」(https://shiken.ouj.ac.jp)内に、<u>Web単位認定試験体験版</u>を公開してい ます。

実際の受験時にスムーズに操作できるよう、<u>まだ体験版の操作を行っていない方は、試験期間前までに、受験に使用する予定の端末から、体験版の操作を必ず行ってください。</u> (操作マニュアルはWeb単位認定試験システム内に掲載しています。)

ログインID・パスワードについて

- ◆システムWAKABAおよびWeb単位認定試験システムにアクセスするには、ログインIDとパスワードが必要です。新入生の方は、ログインID・初期パスワードは入学許可書に記載されています。(初回ログイン時は必ずパスワード変更を行ってください。6頁記載「システムWAKABA等について」をご参照ください。)
- ◆システムの不正使用を防ぐため、初期パスワードのまま一定期間経過した方は、ログインできなくなりますのでご注意ください。
- ◆パスワードを忘れてしまった場合などログインできない方は、学習センター、学生サポートセンター(電話: 043-276-5111)、教務課教務係(メール:kyomuka@ouj.ac.jp)のいずれかまでご連絡ください。
- ◆試験期間直前~試験期間中は、お問い合わせが集中する可能性がありますので、ログインID・パスワードの確認およびシステムの操作確認は早めに行っておいてください。

Web単位認定試験システム アクセス方法

※以下の手順により、Web単位認定試験システムにアクセスできることを確認してください。

①システムWAKABA

(https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/) にログインID・パスワードを入力してログ インします。

②TOP画面右側の「学内リンク」から、「Web単位認定試験」をクリックし、Web 単位認定試験システムにアクセスします。



Web単位認定試験システム 操作ガイド掲載場所

Web単位認定試験システムのTOP画面左側「リンク集」にある「操作ガイド(必読)」をクリックすると、操作ガイド(PDF)が開きます。「操作ガイド」により、解答提出までの操作方法を確認してください。

「Web単位認定試験体験版」の開き方

①Web単位認定試験システムのTOP画面中央「科目一覧」に表示されている「Web単位認定試験体験版」をクリックします。

②初回のみ、「私を受講登録する」をクリックします。以後の操作は「操作ガイド」を確認しながら操作を行ってください。





科目登録と継続入学について

学期ごとに忘れずに次の手続きを行ってください。 手続きを忘れると次学期に科目を履修できない状態になってしまったり、学籍が切れてしまいますので十分にご留意ください。

| 科 目 登 録 | 継続入学 |
|--|--|
| ◎引き続き次学期に学籍がある方◆全科履修生●選科履修生(2022年10月入学)●修士全科生・修士選科生(2022年10月入学) | ◎今学期(3月末)で学籍が切れる方●選科履修生(2022年4月入学)●科目履修生(2022年10月入学)●修士選科生(2022年4月入学)●修士科目生(2022年10月入学) |
| ◎郵送による科目登録 2023年2月13日(月)~ 2月27日(月)本部必着◎システムWAKABAによる科目登録 2023年2月13日(月)~ 2月28日(火)24時 | ◎郵送による出願 第1回2022年11月26日(土)~2023年2月28日(火)私書箱必着 第2回2023年3月1日(水)~2023年3月14日(火)私書箱必着 ◎システムWAKABAによる出願 第1回2022年11月26日(土)9時~2023年2月28日(火)24時 第2回2023年3月1日(水)0時~2023年3月14日(火)17時 |
| 科目登録申請票 | 出願票 |
| ※ 科目登録申請期間 科目登録申請期間と学生募集期間 とは異なりますのでご注意ください。 | ◎入学学期当初から面接授業の登録申請をしたい方は、システムWAKABAから出願してください。◎次学期に再試験のみ受験を希望する方も継続入学の手続きが必要です。 |
| | ◎引き続き次学期に学籍がある方 ●全科履修生 ●選科履修生(2022年10月入学) ●修士全科生 ●修士選科生(2022年10月入学) ◎郵送による科目登録 2023年2月13日(月)~ 2月27日(月)本部必着 ◎システムWAKABAによる科目登録 2月28日(火)24時 科目登録申請期間 科目登録申請期間と学生募集期間 2月28年1月1日 2月28日(火)24時 2月28日(火)24時 2月28日(火)24時 2月28日(火)24時 2月28日(火)24時 2月2日登録申請期間 2月2日登録申請期間 2月2日 2月2日 |

科目群履修認証制度「放送大学エキスパート」について

履修証明制度とは

学士などの学位とは異なる、社会人などを対象とした新しい履修・学習の証明が「履修証明」です。2007年度の学校教育法改正によって誕生した制度で、大学などが、一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付できるようになっています。プログラムの内容は、さまざまです。

何が認められるの?

放送大学が指定する特定の授業科目群を履修することで、ある分野に対して目的や関心を持ち、そのための学習を体系的に行なったことが認証されます。履歴書にも記入できます。

取得するには?

プランごとに指定された認証取得条件(プランによって異なります。)を満たして申請すると、「認証状」と「証明書」の他、希望者には携帯できる「科目群履修認証カード」が交付されます。申請には、いずれも手数料が必要です。 なお、本制度は放送大学の卒業要件ではありませんので、必ず取得しなければならないものではありません。

※詳しくは、放送大学ウェブサイトまたは秋田学習センターでリーフレットを配付しておりますのでご利用ください。

西田前所長によるスペシャル講演開催



西田眞前所長による「放送大学スペシャル講演」が、令和4年10月19日(水)秋田学習センター講義室において執り行われました。当日は放送大学生以外の一般の方からもご参加いただきました。多くの方にご参加いただき誠にありがとうございました。

※当日は、BS231chにて放送するスペシャル講演番組の収録も行われました。 ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

なお、番組のご案内は決まり次第、秋田学習センターウェブサイト等でお知らせします。

演題:「実例に基づく画像情報応用の可能性—口唇の動き特徴を用いた個人認証及び コマンド入力システムの開発—」

概要:近年の画像処理システムの進歩に伴い、あらゆる分野で画像情報が活用されるようになってきました。しかしながら基本技術はブラックボックス化され、内容を知ることは難しくなっています。この講義では、口唇の動き特徴を用いた個人認証及びコマンド入力システムの開発を例に上げて、画像情報応用の可能性について考えます。具体的には、研究に取り組むまでの経緯に始まり、口唇の動き特徴の概要、使用データについて、口唇の動き特徴を用いた個人認証の流れ、発生の有無が認証結果に及ぼす影響、コマンド入力システムへの応用等について解説します。

スペシャル講演の案内







講演後の質問コーナーの様子

スペシャル講演の様子

学校医による「健康相談」「カウンセリング」について

秋田学習センターでは、学校医の伏見雅人先生による「健康相談」及び「カウンセリング」を月1回水曜日(14:00~16:15)に行っております。

また、秋田学習センターで予定表を配付しております。 相談を希望される方は、事務室までご連絡ください。

(連絡先: **2**018-831-1997、akita-aktsc@ouj.ac.jp)



秋田をまなぶ講座シリーズ2022

「秋田をまなぶ講座シリーズ2022」第4回講演会は、令和4年10月15日(土)に秋田県立博物館において、好評のうち無事終了いたしました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

来年度も県内各地でのセミナー開催を予定しておりますので、開催の際にはぜ ひご参加ください!

講座「阿仁鉱山と院内銀山の結びつき」

ご参加いただき ありがとうございました。







10月15日(土) 今井忠男先生による講演会の様子

放送大学秋田学習センター主催 放送大学「**大学説明会**」の開催について

放送大学説明会を、秋田学習センターにおいて開催いたします。学生の皆様の友人・知人・同僚の方のなかに、「働きながら学んで大学を卒業したい」もしくは「学びを楽しみたい」と考えている方はいらっしゃいませんか?

そういった方に、大学説明会及び相談会が行われることをお話しいただければ幸いです。

なお、入学相談は**下記日程以外でも常時行っております**ので、お気軽にお問い合わせください。

第1回 2023年 1月28日(土) 13:30~15:00 第2回 2023年 2月19日(日) 13:30~15:00

内容:大学説明·施設案内·個別相談

開催場所・問合せ先・申込先:放送大学秋田学習センター

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 (秋田大学内) 地方創生センター2号館4階 TEL018-831-1997 FAX018-837-4885

『学生生活の栞』・『利用の手引』について

『学生生活の栞』に、放送大学〔教養学部・大学院文化科学研究科〕で学ぶに当たって、その方法、留意事項、諸手続き等が記載されております。勉学を進める上で疑問な点が生じたときにも、随時ご参照ください。また、巻末に各種届(願)がありますのでご利用ください。

『利用の手引』は、秋田学習センターで発行している冊子です。この手引を活用し、より 充実した学生生活が送れますようにお役立てください。





教務情報システム(システム WAKABA)等について

<u>システムWAKABA等に</u>ついて



『利用の手引き』9頁

『学生生活の栞』教養学部:22~24頁、112~116頁 大学院文化科学研究科:31~33頁、103~107頁

※放送大学では、学生の修学をサポートするため、インターネット上での教務情報システム(システムWAKABA)等の各種情報システムのサービスを提供しています。

放送大学ウェブサイト ⇒ 『在学生(WAKABA)』をクリック



ログインの方法

ログインID(学生番号:ハイフンなし)・パスワード(初期パスワード:西暦生年月日)を入力しログインをクリック。

ログイン後はパスワード変更をお忘れなく!







視聴学習室・図書室からのお知らせ

放送教材およびインターネット授業視聴用PC・タブレットの使用

授業の内容が収録された放送教材(DVD・CD)を、視聴学習室・図書室で視聴することができ、またインターネット授業視聴用PC・タブレットを利用し授業を視聴できます。

*視聴したい場合は、カウンターまでお申し出ください。

*センター内のインターネット授業視聴用PC・タブレットだけでなく、自分のPC・タブレット・スマホをセンター内のWi-Fiに接続できます。ただし、登録してID・パスワードを取得する必要があります。
*センター内の視聴用端末などでの利用は、インターネット配信による放送授業のみです。

※詳細(利用申請・手続き)につきましては、事務室にお尋ねください。

単位認定試験問題公表について

2022年度1学期の試験問題は、インターネットで閲覧することができます。視聴学習室・図書室のパソコンからはプリントアウトできません。

室内で、試験問題(紙)の閲覧もできます。ただし、コピーはできませんので、ノートに書き写すか、カメラで撮影してください。なお、各自のUSBメモリなどへのダウンロードは可能です。

横手視聴施設について

横手駅前にある、横手交流センター Y²(わいわい)ぷらざ1階に、放送大学の教材が視聴できる部屋がありますのでご活用ください。

ただし、この部屋に配架されている 教材は、学生からリクエストがあった 科目だけです。リクエストをしてから教 材が横手に届くまでに、1ヶ月半程度 かかる場合もありますので、急ぐ方は インターネット配信をご利用ください。

視聴学習室・図書室の利用について

- ・使用ロッカーおよび視聴学習室・図書室にお ける座席は、事務室窓口で受付の際指定し ますのでご協力ください。
- ヘッドフォンを利用される方は、図書受付カウンターに申し出てください。

感染防止の観点から、自分で所有するヘッド フォン/イヤホンを持参して使用することをお すすめします。

・図書・放送教材(DVD/CD)・ヘッドフォンなど、 ご使用後はすべて返却ワゴンに返却してくだ さい。返却後、消毒作業を行います。

郵送による放送教材の貸出について

BS放送が受信できない、またはインターネット環境がないなど、ご家庭に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材(DVD・CD)を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

- ◎貸出をすることができる放送教材は次のとおりです。
- (a) 学期の初めから単位認定試験期間終了まで
 - ・履修している科目
 - 再試験を受験する科目
 - •特別講義
- (b)単位認定試験期間の翌日からその学期の終了まで
 - 全ての科目
 - •特別講義
- ※詳しくは、「利用の手引」の6~7頁をご覧ください。

【貸出期間および貸出数について】

| 貸出期間 | 20日間 |
|------|------|
| 貸出数 | 5巻以内 |

※上記の日数には放送大学本部からの 発送日及び返却到着日を含みます。





事務室からのお知らせ

証明書発行について

証明書の発行を学習センターで行っています。『学生生活の栞』巻末にある「諸証明書交付願」に必要事項を記入の上、学習センターに提出してください。「諸証明書交付願」は放送大学ウェブサイトからもダウンロードできます。

なお、<u>教員免許状申請のための単位取得証明書</u>が必要な場合は、「<u>教員免許状申請用証明書」と</u> 書かれている様式を使用してください。

証明書発行手数料は、1通につき200円です。

郵送の場合は、<u>発行手数料</u>(現金書留または郵便定額小為替)と<u>返信用封筒長形3号に切手</u>(発行する証明書の種類や部数によって料金が異なります。<u>)を貼付し宛先を明記した封筒を同封</u>の上、学習センターに提出してください。

学割証の発行について

全科履修生・修士全科生・博士全科生が利用できます。

【JR】乗車券の種類・利用が認められる範囲(2割引き)

- ①JR一般普通回数乗車券: 学割証の有効期限は、発行日から1ヵ月です。
- 片道200km以内の各駅相互間を通学などのため往復及び復路を同じに利用する場合
- ②JR学生割引普通乗車券: 学割証の有効期限は、面接授業等の初日の10日まえから終了日の5日後までの期間です。 片道100kmを超えて卒業研究の調査・研究のための移動及び面接授業を受講する場合

※詳しくは、「利用の手引き」11頁、「学生生活の栞」学部:125~127頁、修士・博士:115~116頁を参照ください。

機関誌「ばっけ」からON AIR webへの転載について

2022年5月発行の機関誌「ばっけ」第101号に掲載しました倉林徹所長の『放送大学の魅力』が、【ON AIR webのキャンパス×教員】に転載されました。

URL: https://webmagazine.ouj.ac.jp/akita22518/

また、2022年7月発行の機関誌「ばっけ」第102号に掲載しました大西洋一先生の『イギリスは「人類の聖なる避難所」であり続けられるか?—アサイラム(asylum庇護)を求める権利—』が、【ON AIR webのキャンパス×教員】に転載されました。

URL: https://webmagazine.ouj.ac.jp/asylum/

【ON AIR webのキャンパス×教員】をぜひ、ご覧ください。



Wi-Fiの利用について

利用方法

システムWAKABA の「放送大学自己学 習サイト」で「2021年 度情報セキュリティ 研修(学生用)を受 講し、修了証を取得 事務室窓口で「無線LAN利用申請書」 に記入し、取得した 修了証と共に提出 数日後、事務室窓口で「無線LAN利用許可」 書」を受理



許可書に記載の認証ID・パスワードでインターネット接続利用可

注意

- ・Wi-Fi接続に係るパスワードは、変更できませんのでご留意ください。
- ・認証ID・パスワードの有効期限は在学期間と同じです。

今後のスケジュール

1月

| \Box | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|--------|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | ദ | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |



- 4日 臨時閉所日
- 13日 大学入学共通テストのため入構規制(~15日)
- 14・15日 臨時閉所日(大学入学共通テストのため)
- 17~25日 学部·大学院単位認定試験(Web·郵送受験方式)
 - 26日 臨時閉所日
 - 28日 第1回大学説明会(13:30~15:00)



2月

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----------|----|
| | | | 1 | 2 | ω | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 0 | 10 | 11 |
| 12 | | 14 | | | 17 | |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | | | | · |

13日 次学期科目登録申請受付開始(~27日郵送、~28日Web)

- 19日 第2回大学説明会(13:30~15:00)
- 24日 秋田大学前期日程試験のため入構規制(~26日)
- 25日 臨時閉所日(秋田大学前期日程試験のため)
- 28日 2023年度第1学期教養学部、修士選科·修士科目生出願締切(第1回)



3月

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----------|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | | 4 |
| 5 | 6 | 7 | ∞ | 0 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

- 1日 2023年度第1学期教養学部、修士選科・修士科目生出願受付開始
 - (第2回、~14日)
- 11日 秋田大学後期日程試験のため入構規制(~12日)
- 12日 臨時閉所日(秋田大学後期日程試験のため)
- 14日 2023年度第1学期教養学部、修士選科·修士科目生出願締切(第2回)
- 28日 視聴学習室・図書室利用閉室(~31日)





…閉所日



- …単位認定試験日(23日を含む)
- …視聴学習室•図書室閉室

4 B

- 1日 2023年度第1学期開始
- 8日 学位記授与式・入学者の集い(※視聴学習室・図書室は閉室)
- 22日 面接授業開始



※予定は変更する場合もありますので、秋田学習センターウェブサイト等でご確認ください。

